



たたら純一 活動報告

2期 Vol. 8



純ちゃん

魅力ある宇佐市へ

日頃より後援会への御支援、御理解を頂き誠に有難う御座います。今回、12月議会に引き続きまたまた一般質問のトップバッターを努めさせて頂きました。コロナワクチンも県内接種が始まり、感染対策も新たな段階に入ったと言われ、県内の感染者数もだいぶ落ち着いていますが油断は禁物です。3密を心がけながらしっかり感染対策を行い、諸活動を進め皆様の声をしっかり届けて参ります。いつでも御相談して下さい。



8番 多田羅 純一 議員

議会報告

3月定例会は2月16日に開会し、令和2年度宇佐市一般会計補正予算(第11号)や特別会計補正予算、議案条例の改正など26議案を市長から提案され、全議案を可決しました。その他詳細は議会報・宇佐市ホームページ掲載を御覧下さい。

今回の補正額 **793,500 千円:**

減額累計予算額 **40,072,500 千円**

<国の補正予算を活用した事業>

増額分

- 産地パワーアップ事業・・・102,373千円
- 県営土地改良関連事業負担金・・・73,978千円
- 道路メンテナンス事業・・・50,000千円

<新型コロナウイルス感染症対応>

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業・・・1,980千円
- 小学校教育システム最適化事業・・・14,000千円
- 宇佐学校給食施設等整備事業・・・29,339千円
- 新型コロナウイルス感染接種体制確保事業・・・56,200千円

活動報告

更に前進!! <豊前善光寺駅関連整備工事>

2019年(令和元年)12月議会の一般質問にて屋根付きの駐輪場整備について質問し、現在駅構内の築山の撤去作業も完了。今後約100台分の屋根付きシェルターを検討し、令和3年度一般会計予算書に約1200万円が計上されました。今後、JRと協議し子ども達が安心して使える利便性の良い駐輪場になる様、早期建設に向けて依頼します。



築山の撤去が完了!

皆様の相談を対応致しました。

<フランコ補修>

中原地区のフランコが使えない! どうにか出来ないかと相談を受けて



実施前

担当課長へ連絡し、クサリと座席部分の新規交換が完了しました。担当課の迅速な対応に感謝します



実施後

<交通安全対策>

中津市犬丸市道のヒヤリハット対策

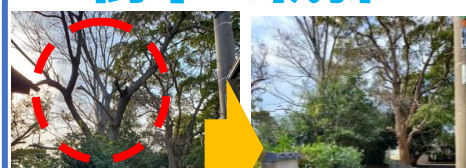


実施前



白線追加

<樹木の伐採>




実施前

長洲小近くで市が所有する土地の大木から枯れ葉が自宅に入り込んで困ると相談を受け、早速伐って頂きました。

実施後


3月議会一般質問概要

継続した支援は出来ないか!!



たたら純一ホームページ
スマホ版も見易くなりました。
(You tubeも見れます)

たたら 純一 検索



問 1. 子ども医療費について

高校生まで助成を拡大する事で子育て世代への継続した支援になると思うが市の考えと小児救急体制を守り、地域医療の医療崩壊を防ぐ為には今後、どのような事が必要と考えるか

<答弁>トータルでの支援を行う事が大事であり、高校生まで子ども医療助成を拡大できるよう検討していく今後も引き続き感染予防対策の徹底を呼び掛けるとともに安易な受診に繋がらない様、一部負担金の継続と小児救急ハンドブックの活用と医療機関の上手な受診の仕方の普及に努めていく事が必要と考える

問 2. 市内飲食業支援について

飲食店経営者から収入がほとんど無く、来月の家賃が払えない等の切実な意見を聞いた。継続していく為の家賃や固定費等の支援は出来ないか



<答弁>客足が遠のき、苦しい経営が続いている状況に加え、一番の繁忙期であるはずの時期において、宴会の自粛や緊急事態宣言の発令が追い打ちをかけ危機的な状況にあると認識しており、1月臨時議会で承認された「小規模事業者元気アップ事業」の申請受付を開始し、今議会に「テナント事業者家賃補助事業」を繰り越す補正予算を提案している

問 3. 新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援について

今後、陽性者が増加した際、濃厚接触者を含む方々が自宅療養の対象となった場合、県・市で現在どのような支援があるか

<答弁>県の所管となっており、やむを得ない事情等により自宅療養になった場合は酸素濃度計であるパルスオキシメーターや食事支援、その他必要な物資の支援を準備していると聞いている

ひとり親家庭や一人で住む高齢者に対して食事等の支援があると県から聞いているか伺う

<答弁>ひとり親家庭の親が感染した場合親族に対応を求めたり、できない場合は親子一緒に入院するなど状況に応じて変わると聞いており、最終的に食事の支援が必要になる場合は県保健所が対応する準備をしている

問 4. EV 充電器設置拡大について

ここ数年市内のEV急速充電器は増えていないと思うが今後の設置拡大へ向けた取り組みについて伺う

<答弁>新庁舎外構工事において急速充電器1基を設置する予定であり、商業施設や道の駅等の充電設備の整備については一般社団法人次世代自動車振興センターによる補助金制度があるので今後の設置拡大に向けた活用が図られる様周知していく

企業や各家庭で普通充電器等を設置する際、費用は助成出来ないか

<答弁>普通充電器の設置費用の助成は有効なものと認識していますので今後の取り組みの一つとして検討していく

問 5. 飼い主のいない猫について

一部の地域で飼い主のいない猫が増えていると聞く。個体を減らす取り組みが必要と考えるが現在の市の取り組み状況を伺う



<答弁>現在、県では「おおいたさくら猫プロジェクト」と言う取り組みを実施しており、市に登録した団体が県に申請し、認められた場合は飼い主のいない猫について県が不妊・去勢手術を行います

問 6. 2021年度版小さな市総合部門「宇佐市5位」の評価はどのように捉えているか

<答弁>今年度新設・拡充した移住支援制度をはじめ、空き家バンクの成約数、移住者に加えて、就業・就農を含めたオンラインでの移住相談の対応等が高評価をいただいたと捉えている